平成 31 年度当初予算要求額と調整後の予算案

■平成 31 年度当初予算案の概要（全会計）

平成 31 年度当初予算案の規模は、一般会計 1,416 億円、特別会計 468 億円であり、総額は 1,883 億円となりました。各会計の当初要求額と調整後の予算案は以下の表のとおりです。

区　分	平成 31 年度当初予算			平成 30 年度当初予算額 C	当初予算額 対前年度比較	
	要求額 A	予算案 B	調整額（B−A）		増減額（B−C）	増減率
一般会計	1,601 億円	1,416 億円	△185 億円	1,389 億円	27 億円	1.9%
特別会計	470 億円	468 億円	△2 億円	456 億円	12 億円	2.6%
国民健康保険事業会計	246 億円	243 億円	△3 億円	242 億円	1 億円	0.3%
後期高齢者医療会計	54 億円	55 億円	1 億円	54 億円	2 億円	3.2%
介護保険会計	169 億円	169 億円	△0 億円	160 億円	10 億円	6.0%
合　計	2,071 億円	1,883 億円	△188 億円	1,844 億円	39 億円	2.1%

■一般会計の概要

平成 31 年度の一般会計の総額は、歳入歳出ともに 1,416 億円となり、平成 30 年度当初予算と比較して、27 億円、1.9%の増となりました。

予算編成においては、予算要求時点で、歳出要求額が 1,601 億円であるのに対し、歳入予算見込み額 1,361 億円と、歳出と歳入の差額は、240 億円となっていました。

この差額を解消し、各事業をより効果的、効率的に実施するため、事業の必要性、緊急性、経費の妥当性等を精査するとともに、国・東京都の補助金や基金など歳入の確保を積極的に進め、平成 31 年度当初予算案をまとめました。

区分	平成 31 年度当初予算			平成 30 年度当初予算額 C	当初予算額 対前年度比較	
	要求額 A	予算案 B	調整額（B−A）		増減額（B−C）	増減率
歳入	1,361 億円	1,416 億円	55 億円	1,389 億円	27 億円	1.9%
歳出	1,601 億円	1,416 億円	△185 億円	1,389 億円	27 億円	1.9%
差額（歳入−歳出）	△240 億円	0				

≪目的別歳出予算（一般会計）≫

目的ごとの当初要求額と調整後の予算案は以下の表のとおりです。

平成 31 年度当初予算は、平成 30 年度当初予算と比較し、総務費において、庁舎大規模改修などの減により前年度に比べ 50 億円、15.7%の減となりました。民生費において、元麻布保育園や青山保育園の整備などにより 24 億円、4.4%の増となりました。土木費において、市街地再開発の増などにより 32 億円、23.0%の増となりました。教育費において、新教育センターや（仮称）芝浦第二小学校の整備などにより 19 億円、11.3%の増となりました。

区　分	平成 31 年度当初予算			平成 30 年度当初予算額 C	当初予算額対前年度比較	
	要求額 A	予算案 B	調整額（B−A）		増減額（B−C）	増減率
議会費	7 億円	7 億円	△0 億円	8 億円	△0 億円	△7.4%
総務費	362 億円	267 億円	△95 億円	316 億円	△50 億円	△15.7%
環境清掃費	64 億円	59 億円	△5 億円	57 億円	2 億円	3.6%
民生費	588 億円	556 億円	△31 億円	533 億円	24 億円	4.4%
衛生費	59 億円	55 億円	△3 億円	54 億円	2 億円	3.0%
産業経済費	29 億円	28 億円	△1 億円	29 億円	△1 億円	△3.9%
土木費	208 億円	173 億円	△35 億円	141 億円	32 億円	23.0%
教育費	203 億円	188 億円	△15 億円	169 億円	19 億円	11.3%
公債費	2 億円	2 億円	0 億円	4 億円	△1 億円	△37.6%
諸支出金	75 億円	75 億円	0 億円	74 億円	0 億円	1.0%
予備費	5 億円	5 億円	0 円	5 億円	0 円	0.0%
合　計	1,601 億円	1,416 億円	△185 億円	1,389 億円	27 億円	1.9%

※金額については、原則として表示単位未満を四捨五入し、端数調整をしていないため、合計等と一致しない場合があります。